

環境チェックレポート

- (1) プロジェクト名
製油所設備近代化プロジェクト
- (2) 実施場所
ブラジル連邦共和国／サンパウロ州
- (3) プロジェクト概要
既存製油所の設備近代化により精製能力向上、製品の高付加価値化、及び環境負荷の低減化を図るもの。
- (4) カテゴリ分類
カテゴリ「B」
- (5) カテゴリ分類の根拠
本事業は、環境ガイドラインに掲げる影響を及ぼしやすいセクター・特性及び影響を受けやすい地域に該当せず、環境への望ましくない影響は重大でないと判断されるため。
- (6) 環境許認可
本事業にかかる EIA(環境影響評価報告書)は現地環境当局によって認可済み。工事着工に当たって必要となる LI (Installation License : 設置許可)は発行済みであり、LI を受けて必要となる ANP(国家石油庁)の AC (Construction Authorization : 建設許可)発行が事務手続きの関係で遅れているが近々発行の予定。
- (7) 汚染対策
大気質、水質の計画値は、現地基準を満たしている。
- (8) 自然環境面
本件サイトは既存製油所の敷地内であり、自然保護区ではなく、希少種等も存在しない。
- (9) 社会配慮面
本件サイトは既存製油所の敷地内にあることから住民移転は発生しない。
- (10) その他・モニタリング
排ガス、排液、固形廃棄物、騒音、土壌、水質についてモニタリングを行う予定。

質問事項

質問 1. プロジェクトサイトの住所を記入して下さい。

ブラジル連邦共和国 サンパウロ州 サンジョゼドスカンポス市

質問 2. プロジェクトの内容について簡単に記入して下さい。

伯国国営石油会社ハトプラス社の所有する製油所(Henrique Lage-REVAP 製油所)における、重質油対応及び環境対応を目的とした設備増強。

質問 3. プロジェクトは、新規に開始するものですか、既に実施しているものですか？既に実施しているものの場合、既に行われているプロジェクトは現地住民より強い苦情等を受けたことがありますか？

- 新規 既往（苦情あり） 既往（苦情なし） その他（ ）

質問 4. プロジェクトに関して、環境影響評価（EIA、EIS 等）は制度上必要ですか。必要な場合、実施または計画されていますか？

- 要（ 実施済 実施中・計画中） 不要 その他（ ）

質問 5. 環境影響評価を既に実施されている場合、環境影響評価は環境影響評価制度に基づき審査・承認を受けていますか？既に承認されている場合、承認年月、承認機関について記載して下さい。

- 承認済み（附帯条件なし） 承認済み（附帯条件あり） 審査中
 その他（ ）

（承認年月：

承認機関：SMA Secretaria Estadual do Meio Ambiente)

質問 6. 環境影響評価以外の環境に関する許認可が必要な場合、その許認可名を記載して下さい。また、当該許認可を取得済みですか？

取得済み 取得必要だが未取得 取得不要 その他 ()

(許認可名: ANP-Agencia nacional do Petroleo)

質問 7. 現時点でプロジェクトを特定できない案件 (例: 特定プロジェクトと関連のない機器等の単体輸出入やリース、承諾時にプロジェクトを特定できないツーステップローン等) ですか？

(Yes / No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問 8 以下にお答え下さい。

質問 8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下に示す「影響を受けやすい地域」がありますか？

(Yes / No)

Yes の場合、該当するものをマークして下さい。質問 9 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 9 以下にお答え下さい。

- (1) 国立公園、国指定の保護対象地域 (国指定の海岸地域、湿地、少数民族・先住民族のための地域、文化遺産等)
- (2) 原生林、熱帯の自然林
- (3) 生態学的に重要な生息地 (珊瑚礁、マングローブ湿地、干潟等)
- (4) 国内法、国際条約等において保護が必要とされる貴重種の生息地
- (5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生する恐れのある地域
- (6) 砂漠化傾向の著しい地域
- (7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を有する地域
- (8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活様式を持つ遊牧民の人々の生活区域、もしくは特別な社会的価値のある地域

質問 9. プロジェクトにおいて以下に示す要素が予定されていますか？

(Yes / No)

Yes の場合、該当する要素の規模を記載して下さい。また、質問 10 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 11 以下にお答え下さい。

- (1) 鉱山
- (2) 石油・天然ガス開発
- (3) パイプライン
- (4) 鉄鋼業（大型炉を含むもの）
- (5) 非鉄金属精錬
- (6) 石油化学（原料製造。コンビナートを含む）
- (7) 石油精製
- (8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
- (9) 紙、パルプ
- (10) 有害・有害物質製造・輸送（国際条約等に規定されているもの）
- (11) 火力発電
- (12) 水力発電、ダム、貯水池
- (13) 送変電・配電（大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの）
- (14) 道路、鉄道、橋梁
- (15) 空港
- (16) 港湾
- (17) 下水・廃水処理（影響を及ぼしやすい構成要素を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの）
- (18) 廃棄物処理・処分
- (19) 農業（大規模な開墾、灌漑を伴うもの）
- (20) 林業、植林
- (21) 観光（ホテル建設等）

質問 1 4. プロジェクトの規模（概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等）について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。

当プロジェクトは、既存の **REVAP 製油所(処理能力 251,000BPSD)**において、環境負荷を低下させつつ、重度が高いブラジルの石油の精製能力の拡大を図るものである。同プロジェクトの結果、**REVAP 製油所**の排気する **SOx** と **NOx** は、それぞれ **26.7%**、**3%**低下する見込みである。